

[様式2（汚染水処理対策委員会に報告し、一般公開となるものです）]

御提案書	
技術分野	① ②③④（「技術提案募集の内容」の該当番号を記載願います）
御提案件名	長期計画の在り方と、想定される緊急の人為的見えない問題点
御提案者	酒井商店 酒井岩男
<p>1. 技術等の概要（特徴、仕様、性能、保有者など）</p> <p>◎現時点での廃炉に向けた方向性を考えますと、東電の現地対応の姿は現象結果の対応・処置に在っては、後手後手の感が否めない。本来の原子力発電計画それ自体、現状で全体性を失っている。そこで！</p> <p>A：廃炉を含め、原子力エネルギー使用にともなう《地球星・自然循環サイクル》への相関性が生かされていない点を改善し、次に、 B：今日想定される人為的な問題点の提起 この2点を提案します。</p> <p>A：長期計画としては最終処分の基本形を、地球星の経年的事故の一環とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 一万年計画がそれに該当します。 ② 千年計画は現在の科学的思考対応処置能力の具体的処理を施す。（実施案は、ウラン鉱石処置方法として後日提案します。） ③ 100年計画、50年計画、10年計画（数案提起予定） ④ 1年計画は今月中に数案的予定 ⑤ 今日の対応（他社の案に任せる） <p>B：今日想定される人為的な問題点は、国内外での被害者意識です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 国内での福島県はもとより、東北地帯全体に現存しています。国の対応は現状どおり。 ② 問題は国際的な動向です。すでに、太平洋周辺国にあっては、各国領域に影響する放射能ほかの環境変化と被害・賠償を測定結果の数値を理由に虎視眈々と狙っています。《現人間の性です》ここが問題点です。 <p>解決対応はA-①の一万年計画の確固たる信念が、説得の原点です。（押し通す）人間性の在り方が問題で国際的範疇でなく宇宙的な（宇宙的な天命を感じ取る力）感性が人間に必要です。それを広報実践することです。《先行きは創造主のみ知る》</p>	
E N D	
<p>2. 備考（以下の点など、可能な範囲で御記入いただけますようお願いします）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発・実用化の状況（国内外の現場や他産業での実績例、実用化見込み時期を含む） いまだない。将来性あり。 	